

令和4年度 高槻市介護保険事業者協議会 事業計画

本会の目的 (規約 第2条)

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和4年度 基本方針

新型コロナウイルスの対応に迫られて早2年、これまでのように感染者数の増加だけで緊急事態宣言等を発令しないwithコロナへと社会が変化し始めております。これを受け、当協議会もコロナだからとあきらめるのではなく、活動を通常に戻すように取り組んで参ります。ただ、コロナ禍で傷ついている会員事業者の負担増につながらないように、引き続き活動の効率化にも取り組みます。

また、事務局担当法人である高槻市社会福祉事業団の廃止に伴う事務局機能の維持について、関係各所と協議をしながらその機能ができるだけ維持できるように手段を講じていきます。

令和4年度 目標

1. 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、会員間での情報共有を図るとともに、有効と思われる手段を講じていきます。
2. 介護人材確保への取り組みをより推進するために、行政担当課との協議、及び連携を強化していきます。また、小中学校での出前授業等についても未来の介護人材確保のために力を入れていきます。
3. 防災対策部会の活動や協議会としての防災備蓄品を揃えるなど、協議会内の災害対応力を更に向上させていきます。
4. 協議会加盟事業者のケアの質の向上等のために、引き続き協議会内での研修を進めます。
5. 地域包括ケアシステムの構築の推進のために、医療関係団体、及び地域関係団体等との連携強化と協働について検討・推進していきます。
6. 事務局機能の維持のため、関係各所と協議の上、様々な手段を講じていきます。その第一歩として協議会独自のホームページの開設に向けて検討を進め、会員間の情報共有に加え、市民への情報発信に取り組んでいきます。

令和4年度 役員名簿

役職名	氏名	法人名	所属部会
会長	北元 正志	社会福祉法人 真昌会	
副会長	鈴木 みどり	株式会社 トップコーポレーション	
会計	川北 哲也	社会福祉法人 松輪会	
理事	坂本 貴政	社会医療法人 仙養会	居宅介護支援部会部会長
理事	石神 洋一	特定非営利活動法人 たかつき	在宅サービス部会部会長
理事	長嶺 満利子	社会医療法人 愛仁会	施設サービス部会部会長
理事	池田 浩之	社会福祉法人 高志会	地域包括ケアシステム部会部会長
理事	河本 剛志	社会医療法人 祐生会	認知症支援部会部会長
理事	羽田 浩朗	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	介護人材育成部会部会長
理事	小笠 孝治	株式会社ケンモク	防災対策部会部会長
監査	向井 学	有限会社 アクティ	
監査	上田 拓	社会福祉法人 恭生会	

事業計画

	協議会活動	内 容
4月	定例理事会	総会について
5月	定例理事会	総会について
6月	定例理事会 協議会総会 研修会	
7月	定例理事会	総会の反省等について
8月	定例理事会	未定
9月	定例理事会	認知症イベントについて
10月	定例理事会	認知症イベントについて 高槻市研修発表会について
11月	定例理事会 認知症イベント参加	高槻市研修発表会について
12月	定例理事会 高槻市研究発表会	実践報告会・研修会について 高槻市認知症イベントの反省等
1月	定例理事会	実践報告会・研修会について 研修発表会反省等
2月	定例理事会 実践報告会 研修会	総会について 令和5年度 事業計画（案）について 研修内容未定
3月	定例理事会	実践報告会の反省等 総会について 令和4年度 事業報告（案）について 令和5年度 事業計画（案）について

定例理事会： 毎月 第3火曜日 14：30～

定例報告事項： 各部会活動報告

令和4年度 居宅介護支援部会 事業計画

本会の目的 (規約 第2条)

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和4年度 居宅介護支援部会 基本方針

引き続き有事下（感染、自然災害など）での部会運営（幹事会・研修とも）を想定し、ICT活用など部会間での情報共有をどうすべきか模索しながら企画運営を行う。

令和4年度 居宅介護支援部会 目標

1. 地域の多職種連携ネットワークを構築する
2. ケアマネジメントの質の向上を目的とした研修を企画、地域全体の底上げを図る

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	坂本 貴政	社会医療法人 仙養会	
副部会長	福田 裕一	株式会社テイクコーポレーション	
副部会長	古川 幸代	社会福祉法人 恭生会	
幹事	山本 昌史	アイケアライフ 株式会社	
幹事	原地 由里子	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	
幹事	志場 幸子	社会医療法人 愛仁会	
幹事	徳留 規子	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	
幹事	浜根 千絵	社会福祉法人 高志会	
幹事	小林 多香子	株式会社トップコーポレーション	
幹事	徳田 智浩	株式会社トップコーポレーション	

事業計画

	居宅介護支援部会活動	内容
7月	居宅部会（オンライン）	ケアマネジメント質向上
11月	居宅部会（対面）	交流会
2月	居宅部会（オンライン）	医療と介護の連携

* 社会状況見ながら計画修正検討

令和4年度 在宅サービス部会 事業計画

高槻市介護保険事業者協議会の目的 (規約 第2条)

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和4年度 在宅サービス部会 基本方針

事業者間の情報の共有や交換等、部会員の横のつながりを強くする。また、他の部会との交流や情報・課題の共有を図る。

令和4年度 在宅サービス部会 目標

1. 部会員で共有された情報や課題、ノウハウを部会でまとめ、サービスの質の向上を図る。
2. 行政や他の部会との交流をはかり、課題検討をする。
3. 多業種の事業所が所属している部会の特色を生かし、地域包括ケアシステムの構築の推進に寄与する。

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	石神 洋一	特定非営利活動法人たかつき	
副部会長	未定		
幹事	向井 学	有限会社 アクティ	
幹事	野口 直美	社会福祉法人 高槻ライフケア協会	
幹事	森谷 和代	株式会社 テイクコーポレーション	
幹事	浅井 智子	株式会社 トップケア	
幹事	荒木 直人	株式会社 トップコーポレーション	
幹事	杉谷 慎二	アイケアライフ 株式会社	
幹事	天野 友香	株式会社 takky	
幹事	那谷 彰英	株式会社 ケンモク	

令和4年度事業計画

	在宅サービス部会活動	部会活動内容
6月	・部会	未定
9月	・部会	介護と医療の連携
12月	・部会	未定

その他の活動

幹事会 隔月に一回程度

懇親会を開催したい

令和4年度 施設サービス部会 事業計画

本会の目的（規約 第2条）

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和4年度 施設サービス部会 基本方針

会員の介護サービスの知識・技術の向上を図り、適切な利用者支援につなげ、介護サービスの質の向上に寄与する。

令和4年度 施設サービス部会 目標

1. 部会の定期開催と参加率向上
2. 施設見学会を開催するなど施設間連携を深め、お互いにとってメリットのある関係を構築していく
3. 施設ならではの共通課題の情報共有を進め、類似課題がスムーズに解決できる道筋を立てていく
4. 研修・勉強会等を開催し、より良い施設運営に寄与する

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	長嶺 満利子	(社医) 愛仁会	
副部会長	桑原 広志	(医) 杏仁会	
幹事	長谷川 健二	(株) 光真	
幹事	早川 勝	(医) 健和会	
幹事	山神	(医) 東和会	宮本様より交代
幹事	井谷 尚利	(福) 恭生会	
幹事	瀬古 雅子	(福) 聖ヨハネ学園	

事業計画

	施設サービス部会活動	内容
6月	部会・幹事会	感染対策の各施設の取り組み等意見交換
9月	部会・幹事会	施設紹介・見学の検討・実施
11月	部会・幹事会	勉強会等の検討・実施
2月	部会・幹事会	研修、次年度事業計画等について

* コロナ感染状況を勘案し、引き続き web を活用した事業を検討する。

令和4年度 地域包括ケアシステム部会 事業計画

高槻市介護保険事業者協議会の目的 (規約 第2条)

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和4年度 地域包括ケアシステム部会 基本方針

コロナ禍における地域包括ケアシステムの視点を踏まえ、関連機関との連携と症例検討や情報共有の強化を図り、介護サービスの質の向上に寄与する。

令和4年度 地域包括ケアシステム部会 目標

地域包括ケアシステムの構築に向けた研修の企画と実施。

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	池田 浩之	社会福祉法人 高志会	
副部会長	田岡 勝洋	社会医療法人 愛仁会	
副部会長	進藤 利香	社会福祉法人 聖ヨハネ学園	
幹事	中西 真一	社会医療法人 祐生会	
幹事	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
幹事	向井 豊	(有) アクティ	
幹事	竹中 敬	医療法人 杏仁会	
幹事	杉本 和彦	(有) 心友	
幹事	久保 葉子	社会福祉法人 高槻市社会福祉協議会	
幹事	鈴木 みどり	(株) トップコーポレーション	
幹事	大島 理絵	社会医療法人 愛仁会	

令和4年度事業計画

	地域包括ケアシステム部会活動	部会活動内容
5月	・幹事会	令和4年度組織体制確認 総会にむけて
7月	・幹事会	次月部会について
8月	・部会	部会開催 研修
9月	・幹事会	次回部会について
10月	・幹事会	次回部会について
11月	・部会	部会開催 研修
2月	・幹事会	今年度事業報告について 来年度事業計画について

2022年度 認知症支援部会 事業計画

本会の目的 (規約 第2条)

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

2022年度 認知症支援部会 基本方針

当事者の暮らしを支えるために必要な知識・技術の向上を図り、その人らしい生活を継続していくためのケアの質の向上に寄与する。

2022年度 認知症支援部会 目標

1. 認知症ケアの質の向上に資する研修の企画と実施。
2. 認知症の方々と共にできるイベントの企画と実施。

部会役員名簿

役職名	氏 名	法 人 名	備考
部会長	河本 剛志	社会医療法人 祐生会	
副部会長	中村 光晴	社会医療法人 愛仁会	新任
副部会長	市丸 直樹	特定医療法人 健和会	
幹 事	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	椿 和美	社会福祉法人 恭生会	
幹 事	高橋 由輔	医療法人 杏仁会	
幹 事	藤井 さちみ	クレドール株式会社	
幹 事	濱岡 由加	社会福祉法人 聖ヨハネ学園	

事業計画

	認知症支援部会活動	内 容
6月	幹事会	イベント活動について検討
7月	幹事会	イベント活動について打ち合わせ
8月	幹事会	イベント活動について打ち合わせ
9月	幹事会	イベント活動について打ち合わせ
10月	部 会	イベント活動 高齢者の方々と一緒に活動する
11月	幹事会	イベント活動についての振り返り 認知症研修についての打ち合わせ
1月	幹事会	認知症研修についての打ち合わせ
2月	部 会	研修会 認知症研修
3月	幹事会	今年度の振り返り 来年度事業計画

令和4年度 介護人材育成部会 事業計画

本会の目的 (規約 第2条)

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和4年度 介護人材育成部会 基本方針

令和2年度以降新型コロナウイルスの影響により会員間の活発なコミュニケーションを図ることが困難な状況が続いています。今年度はウィズコロナ、ポストコロナを見据えた部会活動を基にして、介護保険事業者が提供するサービスの質の向上に寄与できる取り組みや、行政機関との意見交換を通じた人材確保の課題解決へ向けた取り組みを行います。更には、SNS等を活用してその取り組みを広く市民へ情報発信を行います。

令和4年度 介護人材育成部会 目標

1. 各部会と連携しながら、当部会ならではの研修を企画し、介護サービスの質を高めます。
2. 行政機関と連携しながら介護人材を確保するための協議及び取り組みを行います。
3. 「介護の仕事」の魅力を市民に広く伝える活動を通じて、高槻市の福祉の向上を図ります。

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	羽田 浩朗	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	
副部会長	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会	
副部会長	小林 信三	株式会社 サントラスト	
幹事	川口 裕子	医療法人 杏仁会	
幹事	中村 光久	特定非営利活動法人 高槻まごころ	
幹事	土井 景子	社会福祉法人 高槻ライフケア協会	
幹事	宮田 律子	学校法人 大阪医科薬科大学	
幹事	吉田 昌志	医療法人 清仁会	新任
幹事	寄能 房代	医療法人 中村歯科	新任

令和4年度 事業計画

	介護人材育成部会活動	内 容
4月		事業報告と事業計画について協議
5月	専門部会会議	部会主催の研修計画を検討立案 「アウトリーチ型研修」助成の申請準備
6月		
7月	専門部会会議	研修の調整、準備
8月		
9月	専門部会会議	研修の調整、準備
10月	研修の実施 (研修内容は未定)	研修の実施
11月	専門部会会議 研修の実施 高槻市介護等研究発表 会	研修の調整、準備 研修の実施
12月		
1月	専門部会会議	「アウトリーチ型研修」の実施報告まとめ 実践報告会の発表内容検討
2月	実践報告会	実践報告会に参加
3月	専門部会会議	事業のまとめと来年度の事業計画について

部会は原則2ヶ月に1回開催することとし、必要に応じて会議を開催します。

研修については、介護人材育成部会が主催する研修のみ記載し、他部会が主催する研修は記載していません。

※その他

今年度も大阪府社会福祉協議会の大阪民間社会福祉事業振興基金助成事業の「アウトリーチ型研修」の助成申請をする予定です。

また、平成28年度から4年連続で開催した「たかつき介護のお仕事フェスタ」については、部会及び協議会全体の計画から一旦外れることとなるため、開催が必要となれば随時開催となります。新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえて、フェスタ開催の必要性を適宜検討していきます。開催する場合は、少しでも協議会の負担を減らすような方策を検討します。

昨年度に引き続き、ワークサポートたかつきにおけるミニ面接会を毎週水曜日に実施

令和4年度 防災対策部会 事業計画

本会の目的 (規約 第2条)

本会は、介護を必要とする利用者がその人らしく尊厳を持って生きていくことができるよう介護サービス事業者が課題を共有し、連携して介護サービスの質の向上を図るとともに、より良いサービスを提供し、介護保険制度の円滑、適正な実施、充実をもって、市民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和4年度 防災対策部会 基本方針

引き続き、災害に対する自助の啓発を行っていきます。また、各事業所に作成が義務化された BCP (事業継続計画) のお手伝いを、防災対策部会としてなにか出来ないかと考えています。

令和4年度 防災対策部会 目標

1. 研修や様々な取り組みによる災害に対する自助の啓発
2. 各事業所の BCP 作成時に参考となるものの作成。または一緒に考える場の提供。
3. 部会活動の広がりとともに、部会員も増えてほしい。

部会役員名簿

役職名	氏名	法人名	備考
部会長	小笠 孝治	株式会社 ケンモク	
副部会長	坂本 鉄併	株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション	
幹事	林 佳美	学校法人 大阪医科薬科大学	
幹事	宮田 律子	学校法人 大阪医科薬科大学	
幹事	上戸 照美	社会医療法人 仙養会	
幹事	田村 健人	社会医療法人 仙養会	
幹事	鈴木 みどり	株式会社 トップコーポレーション	
幹事	中谷 翔太	社会福祉法人 恭生会	
幹事	田中 章徳	株式会社 takky	

事業計画

	防災対策部会活動	内容
9月	研修	未定
3月	研修	未定

部会・幹事会を毎月開催

令和4年度 収支予算書

収 入 総 額 : 1,727,602 円
 支 出 総 額 : 1,727,602 円

<収入の部>

項 目	令和3年度予算額	令和4年度予算額	差引額	備 考
会 費 収 入	484,000	492,000	8,000	令和4年4月会員116法人(44×3,000円 72×5,000円)
事 業 収 入	0	0	0	
雑 収 入	5	12	7	預金利息
助 成 金 ・ 補 助 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	1,044,207	1,235,590	191,383	
合 計	1,528,212	1,727,602	199,390	

<支出の部>

項 目	令和3年度予算額	令和4年度予算額	差引額	備 考
活 動 費	930,212	719,602	-210,610	研修、各部会活動費
広 報 費	60,000	80,000	20,000	季刊誌発行
事 務 費	100,000	100,000	0	印刷等、Web会議システム
会 議 費	41,000	41,000	0	会議室賃借料他
消 耗 品 費	40,000	40,000	0	封筒等
通 信 費	40,000	80,000	40,000	郵送代、切手代他
災 害 対 策 費	200,000	50,000	-150,000	災害対策費等
雑 費	17,000	17,000	0	
ホームページ開設積立費	0	500,000	500,000	
予 備 費	100,000	100,000	0	
助 成 金 ・ 補 助 金 事 業	0	0	0	
合 計	1,528,212	1,727,602	199,390	

令和4年度部会別予算 支出明細

<支出の部>

項 目	令和3年度予算額	令和4年度予算額 ①～⑧	全体 ①	居宅介護支援部会 ②	在宅サービス部会 ③	施設サービス部会 ④	地域包括ケア システム部会 ⑤	認知症支援部会 ⑥	介護人材育成部会 ⑦	防災対策部会 ⑧
活 動 費	930,212	719,602	449,602	60,000	60,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
広 報 費	60,000	80,000	80,000							
事 務 費	100,000	100,000	100,000							
会 議 費	41,000	41,000	20,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
消 耗 品 費	40,000	40,000	40,000	0	0	0	0	0	0	0
通 信 費	40,000	80,000	80,000	0	0	0	0	0	0	0
災 害 対 策 費	200,000	50,000	50,000							
雑 費	17,000	17,000	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
ホームページ開設積立費	0	500,000	500,000							
予 備 費	100,000	100,000	100,000							
助成金・補助金事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,528,212	1,727,602	1,422,602	65,000	65,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000

検証

1,727,602